

平成27年度 第2回 和泉総合高校 学校協議会 記録

日時 平成27年11月13日(金) 10:30~12:30

場所 本校 応接室 体育館

出席者 委員 (敬称略)

古川 恵美 (会長) 福喜多 弘 一井 正次 松尾 浩子 花田 志津江

学校・事務局

校長 事務部長 教頭 (2名)

1. 開会挨拶 (校長)

2. 学校報告 (校長)

①出席状況の改善

昨年と今年の出席状況の比較。欠席や遅刻数が少し改善した。昨年同時期に比べ、全学年とも欠席や遅刻が減少している。同時期に比べ欠席は 1000 日、遅刻は 2500 件ほど減らしている。その分、校内での生徒指導案件が増加し、現時点で昨年総数を上回っている。

②進路指導

就職 1 次 (9 月) での決定は 41 人、66%であったが、現在の内定率は 50 人、80%である。本校生の就職はほぼ指定求人でおさまっているが、昨年に比べ指定求人企業数が減少している。それは企業側が求職者を確保するために、公開求人に切り替えている事情も影響している。

経済的な理由もあり進学は厳しい。大学・短大が 6 人、専門学校が 20 人である。

③授業アンケート

今年度の授業アンケートの集計である。回答は 1~4 なので、一般的には、2.5 で真ん中、3.0 でまあ良いといわれている。アンケート前に生活指導などでもめると数字も下がるし、先生や教科との相性によっても数字は影響をうけるが、授業力向上の一つの指標としてみていきたい。

5. 協議 進行=古川会長

委員 体育館の天井ライトや舞台ライトは非常に明るくなった。しかしスポットイトやフットライトがないのはさみしい。

委員 体育館で言うと音響も古い。

事務局 どこを改修するかは、安全確保や緊急性考えて進めている。放送設備も古いままである。またガス溶接の施設も老朽化が進んでおり、校内の予算では手一杯の状況である。

委員	様々な予算を活用できないだろうか。
委員	文化祭の取り組みを見て、先生が生徒を引っ張ってくれているのがよくわかった。
事務局	今は先生が主導しているが、その中で楽しさを実感して来年につなげてほしいと考えている。劇はレベルの高いものを見るとそれが基準となるので、生徒の活動の質も上がっていくはずである。
委員	中学では文化祭時にプロの演劇を見せて、レベルアップを図る例もある。
委員	ダンスもレベルの高いものが多かったが、それだけに舞台関係の設備の充実が望まれる。鑑賞する生徒も、学年が進むにつれてよくなっている。
事務局	2・3年生は集合も早く、鑑賞でもよく舞台に集中していた。今年は体育館発表も時間が増えたが、それでもよく鑑賞していた。
事務局	この後、模擬店や野外ステージ、教室での発表などを見ていただくが、模擬店が少なくなった。保健所の指導が厳しくなったことが理由の一つかもしれない。
委員	検便などの指導で敬遠しているのだろうか。
6. 校長 挨拶	生徒の活動や設備などについてご意見いただきありがとうございます。 11月初めに青葉はつがの祭りで「ミニSL」を運行した。非常に好評であり、本校への期待を感じた。さらに生徒が活動できる場面をつくっていきたい。
7. 事務 連絡	次回案内